

TC持針器(コーラー)

【形状、構造及び原理等】

1) 形状



型番	全体	先端形状	全長(cm)
4061			14
4062			14
4067			13
4074			17
4321			15
4388			14
4389			14
4618			12
4699			12
4698			16
4722			16
6537			14

2) 原材料：ステンレススチール、タングステンカーバイド

【使用目的又は効果】

本品は、ハンドルをもつ手術器具である。遠位端から転心までの刃の先端は様々な形状になっており、縫合時に縫合針を把持するように設計されている。

【使用方法等】

＜使用前の準備＞

- 1) 本品は洗浄・滅菌後に使用すること。
- 2) 先端部に傷や割れ等が無いことを確認する。

＜使用中の操作＞

- 1) ハンドルを操作し、縫合時に縫合針を把持することにより使用する。

＜使用後の処置＞

- 1) 使用後は直ちに 40℃以下で洗浄を行う。
- 2) 滅菌方法はオートクレーブ滅菌を推奨する。滅菌は、滅菌機器

の取扱説明書の指示に従って行うこと。

- 3) 滅菌後は 10 分以上乾燥させること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 粗雑な取扱いは本品の寿命を著しく低下させるので注意すること。
- 2) 破損、曲がり等の原因となり得るので使用時に必要以上の力を加えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1) 高温・多湿を避け、乾燥した場所に保管すること。
- 2) 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- 3) 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄・消毒・滅菌方法＞

- 1) 使用後は 40℃以下で水と市販の洗浄剤を用いて洗浄及び消毒を行うこと。濃度及び浸漬時間は消毒液の取り扱い説明書に従うこと。
- 2) すすぎは蒸留水を用いて行うこと。
- 3) 分解が可能な器具は分解して洗浄すること。なお、保管時は組み立てて保管すること。
- 4) 滅菌後は室温まで放冷すること。

推奨滅菌条件	
温度：132～137℃	時間：4 分以上

＜使用者による保守点検事項＞

- 1) 使用前・使用後に、ヒビ、キズがないか、又作業部・柄部に大きなキズや腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

＜製造業者＞

Kohdent Roland Kohler Medizintechnik GmbH & Co. KG
国名：ドイツ